

1 平成 29 年度 学校評価報告書（目標設定）

4 年間の目標 (平成 28 年度策定)	1 年間の目標	取 組 の 内 容	
		具体的な方策	評価の観点
【教育課程 学習指導】 ①生徒がより主体的に活動を行い、課題解決に必要な思考力・判断力・表現力を身に付けられるように教育課程を編成するとともに授業充実を図る。 ②生徒の学習ニーズに応えるとともに、言語活動とグローバル教育の充実を図る。	①平成 30 年度からの教育課程の実施に向けて、年間指導計画の策定を行う。 ・学校行事や生徒会活動に生徒がより主体的に取り組む姿勢を養い、充実を図る。 ・日常の授業の充実を図るとともに授業改善の取組を計画的、組織的に進める。 ②生徒に身に付けさせたい資質・能力の伸長を目指し、グローバル教育の充実を図る。	①平成 30 年度からの教育課程の実施に向けて、55 分授業に対応した年間指導計画を策定する。 ・学校行事や生徒会活動において生徒の主体性を養う目的を明確にした取組として実施する。 ・授業研究や研修会を実施し、言語活動を充実させるなど組織的な授業改善を推進する。 ②グローバル社会で活躍する人材との連携を図り、生徒の意識改革を進める。	①55 分授業に向けた年間指導計画を策定できたか。 ・生徒が主体的に取り組める行事の充実を図れたか。 ・授業研究や研修会を実施することにより、組織的な授業改善に効果があったか。 ②グローバル教育により、生徒の意識改革と身に付けさせたい資質・能力の伸長を図れたか。
【生徒指導・支援】 ①コミュニケーション能力を養い、他者への思いやりを大切にし、主体的に行動できる人格を育成する。 ②生徒一人ひとりに目をむけて、適切な生徒理解に基づく生徒支援を実践するとともに、生徒が安心、安全な学校生活が送れるように校内の整備を進める。	①コミュニケーション能力と他者への思いやりの心を育て、生徒が主体的に行動し、他者との円滑な関係を築けるような人格育成を図る。 ②生徒一人ひとりに目を向けて、適切な生徒理解に基づく生徒支援を実践する。 ・安心、安全な学校生活が送れるように相談体制を効果的に機能させる。 ・防犯意識を醸成するとともに、情報モラル教育を進める。	①他者との円滑な人間関係を築けるように意見を交換したり課題を解決したりする力を育成するために学校行事、ホームルーム活動、授業、部活動等への取組ませ方を再考する。 ②担任と教科担当者、部活動顧問などが情報を共有して生徒理解を進め、きめ細かな支援を行う。 ・相談体制を効果的に機能させる。 ・防犯意識を醸成し、情報モラルの向上のために情報提供と注意喚起を行う。	①他者との円滑な人間関係を築けるように、意見を交換したり課題を解決したりする力を育成する機会を設定できたか。 ②教職員間の連携を密にし、生徒理解を進め、きめ細かな支援を行えたか。 ・相談体制を効果的に機能させることができたか。 ・生徒の防犯意識の醸成や情報モラルの向上を図れたか。
【進路指導・支援】 ①3 年間を見通して各学年のプロセスを重視した進路指導計画を確立し、組織的・体系的な進路指導を行う。それにより、生徒がより高い希望を持ち、幅広い視野と柔軟な思考力を養い、社会において指導的な役割を果たせる素地の育成を支援する。	①3 年間を見通して各学年のプロセスを重視した進路指導計画を推進し、組織的・体系的な進路指導を実践する。それにより、生徒がより高い希望を持ち、幅広い視野と柔軟な思考力を養い、社会において指導的な役割を果たせる素地の育成を支援する。	①大学の授業への参加や、外部機関や同窓会と連携して体系的に情報提供や啓発活動を実施する。 ・生徒がより高い希望を実現できるよう、模擬試験や各種資格試験等の外部試験の活用を推進し、結果を踏まえての事後の指導や教育計画への反映を図る。 ・幅広い視野と柔軟な思考力を養うために、習得した知識や技能を活用する機会の充実を図る。	①3 年間を見通して各学年のプロセスを重視した進路指導計画を確立し、体系的に情報提供や啓発活動を実施できたか。 ・模擬試験や各種資格試験等の外部試験を活用し、結果を踏まえての事後の指導や教育計画への反映を行ったか。 ・習得した知識や技能を活用する機会を充実させ、幅広い視野と柔軟な思考力を養うことができたか。
【地域等との協働】 ①PTA や地域の教育機関との連携事業を推進し、地域の教育力を活用して地域とともにある学校づくりを推進する。 ②地域貢献活動や地域の特別支援学校等との交流を推進する。	①PTA や地域の小中学校等との交流・連携事業を推進し、地域の教育力を活用するなど地域とともにある学校づくりを進める。 ②地域貢献活動や地域の特別支援学校等との交流を深める。	①PTA や地域の小中学校等との交流・連携事業を行い情報共有を図り、協働による教育活動を行う。 ②生徒会や部活動を中心に地域貢献活動や交流事業を推進する。	①PTA や地域の小中学校等と連携した活動を行い、地域とともにある学校づくりを推進できたか。 ②地域貢献活動の充実を図れたか。 ・地域の特別支援学校等との交流を深められたか。
【学校管理 学校運営】 ①大規模災害に備え、職員・生徒が協力して行動できる体制を整備する。 ②事故不祥事の防止に努める。	①大規模災害に備え、防災マニュアルに基づき、職員・生徒が協力して行動できる体制を整備する。 ②事故不祥事の防止に努める。	①防災マニュアルを継続的に見直すとともに、計画的な防災教育を行う。 ②事故防止会議を中心に、不祥事ゼロプログラムに基づき情報共有や意識改革を進める。	①防災マニュアルの見直しを行ったか。 ・計画的に防災教育を実施できたか。 ②事故防止会議を中心に情報共有や意識改革を進め、事故の未然防止を図れたか。